

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公表番号】特表2010-532672(P2010-532672A)

【公表日】平成22年10月14日(2010.10.14)

【年通号数】公開・登録公報2010-041

【出願番号】特願2010-501159(P2010-501159)

【国際特許分類】

A 6 1 M 13/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/465 (2006.01)

A 6 1 K 9/72 (2006.01)

A 6 1 K 9/14 (2006.01)

A 6 1 K 47/12 (2006.01)

A 6 1 P 25/34 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/28 (2006.01)

A 6 1 P 25/16 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 9/06 (2006.01)

A 6 1 K 9/12 (2006.01)

A 6 1 K 47/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 M 13/00

A 6 1 K 31/465

A 6 1 K 9/72

A 6 1 K 9/14

A 6 1 K 47/12

A 6 1 P 25/34

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 25/16

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 25/00

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 9/06

A 6 1 K 9/12

A 6 1 K 47/02

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月17日(2011.3.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5 3】

上記薬剤が、窒素原子がヘテロ環または非環状鎖に存在している脂肪族または芳香族の飽和型または非飽和型の窒素含有塩基である、請求項 5 0 から 5 2 のいずれかに記載の薬剤。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5 5】

上記薬剤がタバコの煙の構成成分である、請求項 5 0 から 5 4 のいずれかに記載の薬剤。
。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5 6】

上記薬剤がニコチン性受容体物質である、請求項 5 0 から 5 4 のいずれかに記載の薬剤。
。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5 7】

上記ニコチン性受容体物質がニコチン作動薬である、請求項 5 6 記載の薬剤。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5 8】

上記ニコチン性受容体物質がニコチン拮抗薬である、請求項 5 6 記載の薬剤。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5 9】

上記ニコチン性受容体物質がアセチルコリンエステラーゼ阻害剤である、請求項 5 6 記

載の薬剤。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6 0】

上記薬剤がMAO阻害剤である、請求項 5 0 から 5 4 のいずれかに記載の薬剤。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6 1】

上記薬剤が抗喘息薬である、請求項 5 0 から 5 4 のいずれかに記載の薬剤。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6 2】

上記薬剤が抗狭心症薬である、請求項 5 0 から 5 4 のいずれかに記載の薬剤。

【手続補正 1 0】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6 3】

上記薬剤が抗不整脈薬である、請求項 5 0 から 5 4 のいずれかに記載の薬剤。

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6 4】

請求項 5 0 から 6 3 のいずれかに記載の薬剤を実行することができるように構成されている装置。